

月	単元名	時数	学習内容	各単元の観点別評価規準			評価方法・資料等
				① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度	
4	【歴史的分野】 ユーラシアの動きと武家政治の変化 結びつく民衆と下克上の社会	4	・モンゴル帝国の拡大・元寇・鎌倉幕府の滅亡 ・南北朝の動乱・倭寇の活動・日明貿易	◆諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめ、元軍の襲来がユーラシアの変化の中で起こったことや、武家政治の展開とともに、東アジア世界との密接な関わりが見られたことを理解している。	◆この時代の武家政治の動きとその特徴や、東アジアの動きが国内の政治や社会に与えた影響について多面的・多角的に考察し、表現している。	◆武家政治の変化と東アジアの動きについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	・授業中の諸活動の観察…②③ ・ふりかえりシート…②③ ・ノート…②③ ・ワーク…③
			4	・民衆の自治・下剋上と戦国時代 ・室町文化④	◆諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめ、民衆の成長を背景とした社会や文化が生まれたことを理解している。	◆民衆の成長が社会に与えた影響について多面的・多角的に考察し、表現している。	
5	近世の日本と世界 結びつく世界との出会い 天下統一の歩み	1	・「江戸図屏風」の読み解き	◆屏風絵などの資料の内容を読み取る技能を身に付けている。	◆社会の変化について予想を立て、考察し、表現している。	◆屏風絵などの資料を読み取り、近世の学習の見通しを立てている。	・提出課題 ①②③ ・小テスト ①② ・定期考査 ①②
			4	・イスラム教とキリスト教・ルネサンス ・大航海時代・南蛮人の来航④	◆ヨーロッパ人來航の背景とその影響などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報について調べてまとめ、それが日本の社会に及ぼした影響について理解している。	◆アジアにヨーロッパ諸国が進出する中で、日本とヨーロッパ諸国の接触がおこったことや、日本の政治や文化に与えた影響などについて多面的・多角的に考察し、表現している。	
6	幕藩体制の確立と鎖国 経済成長と幕政の改革 【地理的分野】 日本の特色と地域区分	3	・綿豊政権 ・桃山文化④	◆織田信長・豊臣秀吉による統一事業とその当時の対外関係、武将や豪商などの生活文化の展開などを基に、諸資料から様々な情報を調べまとめ、近世社会の基礎がつけられたことを理解している。	◆統一政権の諸政策の目的などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、中世社会から近世社会への変化や、日本の政治や文化に与えた影響などについて多面的・多角的に考察し、表現している。	◆信長・秀吉による統一事業により、近世社会の基礎がつけられたことについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	◆江戸幕府の成立と、幕藩体制による支配の確立について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
			4	・江戸幕府の成立・初期の外交④ ・鎖国体制・幕藩体制	◆江戸幕府により全国を支配する仕組みが作られ、都市や農村における生活が変化したことや、安定した社会が構築されたことなどについて多面的・多角的に考察し、表現している。	◆江戸幕府の成立と、幕藩体制による支配の確立について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	
7	九州地方	5	・大阪を中心とする経済発展・元禄文化④ ・飢饉と百姓一揆・幕政改革 ・外国船の接近・化成人文化④	◆産業や交通の発達、教育の普及と文化の広がりが、社会の変動や欧米諸国の接近、幕府の政治改革、新しい学問・思想の動きなどを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめ、町人文化が都市を中心に形成されたことや、各地方の生活文化が生まれたこと、幕府の政治が次第に行き詰まりをみせたことを理解している。	◆都市を中心とした経済が形成されていく中で、各地方の生活文化が生まれたことや、生産技術の向上や交通の整備と町人文化の特徴、貨幣経済が農村に広がる中で経済的な格差が生み出され、それを背景として百姓一揆がおこったことや、社会や経済の変化への対応としての諸改革の展開などについて多面的・多角的に考察し、表現している。	◆産業の発達、教育の普及と文化の広がりが、農村の変化、江戸幕府の政治改革など、日本の近世社会の発展と変化について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	◆日本の地域的特色と地域区分について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
			12	・日本の自然環境・世界と日本の人口問題 ・資源とエネルギーの問題・日本の産業 ・日本と世界を結ぶ交通・通信網④	◆自然環境、人口、資源・エネルギーと産業、交通・通信の項目に基づく地域区分をふまえ、日本の国土の特色を大観し、理解している。 ◆日本や国内地域に関する各種の主題図を基に、地域区分を表現する技能を身に付けている。	◆日本の地域的特色を、自然環境、人口、資源・エネルギーと産業、交通・通信の項目に基づく地域区分などに着目して、それらに関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。	
9	中国・四国地方 近畿地方	5	・自然環境・産業・環境保全	◆九州地方の地域的特色や地域の課題を理解している。 ◆さまざまな資料から、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめる技能を身に付けている。	◆九州地方について、人々の生活や経済活動が自然環境に与える影響や、生じている課題を多面的・多角的に考察し、表現している。	◆九州地方について「自然環境とその保全」の視点を通して、そこで見られる地域的特色や地域の課題に着目し、主体的に追究しようとしている。	◆中国・四国地方の地域的特色について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
			6	・自然環境・産業・人口問題	◆中国・四国地方の地域的特色や地域の課題を理解している。 ◆さまざまな資料から、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめる技能を身に付けている。	◆中国・四国地方では、人口の変化が人々の生活や地域の経済活動などどのような影響を及ぼしているのかについて、そこで生じている課題と結び付けて多面的・多角的に考察し、表現している。	
10	中部地方 関東地方	6	・自然環境・産業・歴史的背景	◆近畿地方の地域的特色や地域の課題を理解している。 ◆さまざまな資料から、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめる技能を身に付けている。	◆「歴史的な視点」を通して、近畿地方では、人々の生活や地域の特色が時代とともにどのように移り変わってきたかについて、そこで生じている課題と結び付けて多面的・多角的に考察し、表現している。	◆近畿地方の地域的特色について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	◆中部地方の地域的特色について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
			6	・自然環境・産業・多文化共生④	◆中部地方の地域的特色や地域の課題を理解している。 ◆さまざまな資料から、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめる技能を身に付けている。	◆「産業の視点」を通して、中部地方では、人々の生活や地域の特色が各地域で盛んな産業とどのように結び付けて形成されてきたかを、現在の課題と結び付けて多面的・多角的に考察し、表現している。	
11	東北地方 北海道地方	5	・自然環境・産業・交通と通信④	◆関東地方の地域的特色や地域の課題を理解している。 ◆さまざまな資料から、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめる技能を身に付けている。	◆「交通・通信の視点」を通して、関東地方がどのように日本・世界の各地と結び付けているのかについて、そこで生じている課題と結び付けて多面的・多角的に考察し、表現している。	◆関東地方の地域的特色について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	◆東北地方の地域的特色について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
			5	・自然環境・産業・伝統文化と地域の変化④	◆東北地方の地域的特色や地域の課題を理解している。 ◆さまざまな資料から、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめる技能を身に付けている。	◆「伝統文化と地域の変化の視点」を通して、東北地方ではどのように人々の暮らしや産業が移り変わってきたかについて、そこで生じている課題と結び付けて多面的・多角的に考察し、表現している。	
12	地域のあり方 【歴史的分野】 日本の近代化と国際社会	5	・アイヌ民族の文化に学ぶ④	◆北海道地方の地域的特色や地域の課題を理解している。 ◆さまざまな資料から、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめる技能を身に付けている。	◆「自然環境と関連する産業の視点」を通して、北海道地方ではどのように自然環境を生かした暮らしや産業が行われてきたかを、現在の課題と結び付けて多面的・多角的に考察し、表現している。	◆北海道地方の地域的特色について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	◆地域的あり方について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。
			5	・地域の課題をとらえる ・地域の課題の解決策を探究する	◆地域の課題や課題解決のための取り組みを理解している。 ◆地域的な課題の解決に向けて考察、構想したことを適切に説明、議論し、まとめる手法について理解している。	◆地域のあり方を、地域の結び付きや地域の変容、持続可能性などに着目し、そこで見られる地理的な課題について多面的・多角的に考察し、表現している。	
1	近代世界の確立とアジア 開国と幕府政治の終わり	1	・明治時代の「新橋の様子」の読み解き ・「式典の様子」の読み解き	◆近代の社会の様子について、絵画などの資料から読み取る技能を身に付けている。	◆絵画などの資料から、近代の社会の様子について読み取り、その変化について予想を立て、考察し、表現している。	◆絵画などの資料を読み取りを通して、近代の学習の見通しを立てている。	◆欧米諸国が市民革命や産業革命により近代社会を成立させ、アジアへ進出していったことについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
			5	・欧米の市民革命・独立戦争 ・産業革命・アヘン戦争	◆欧米諸国における産業革命や市民革命、アジア諸国の動きなどを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめ、欧米諸国が近代社会を成立させてアジアへ進出したことを理解している。	◆工業化の進展と政治や社会の変化などに着目して、事象を相互に関連付け、欧米諸国の市場や原料供給地を求めたアジアへの進出が、日本の政治や社会に与えた影響を多面的・多角的に考察し、表現している。	
2	明治維新と立憲国家への歩み 激動する東アジアと日清・日露戦争	4	・黒船来航と開国・開国と攘夷運動 ・江戸幕府の滅亡	◆開国とその影響などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報について調べてまとめ、開国によって人々の生活が大きく変化したことを理解している。	◆幕府が対外政策を転換して開国したことに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、開国が政治や人々の生活に与えた影響について多面的・多角的に考察し、表現している。	◆欧米諸国のアジア進出が日本の開国をもたらしたことや、開国の影響と江戸幕府の滅亡について、よりよい社会の実現を視野に主体的に追究しようとしている。	◆明治維新によって近代国家の基礎が整えられ、人々の生活が大きく変化したことや、立憲制の国家が形成されたことについて、よりよい社会の実現を視野に主体的に追究しようとしている。
			7	・明治政府の成立・三大改革・文明開化④ ・殖産興業・明治初期の国際関係 ・自由民権運動・大日本帝国憲法の制定	◆富国強兵・殖産興業政策、文明開化の風潮、自由民権運動、大日本帝国憲法の制定などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報について調べてまとめ、明治維新によって近代国家の基礎が整えられて人々の生活が大きく変化したことや、立憲制の国家が成立して議会政治が始まったことを理解している。	◆明治政府の諸改革の目的や、議会政治の展開などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、明治政府の諸改革が政治や文化や人々の生活に与えた影響や、現代の政治とのつながりについて、多面的・多角的に考察し、表現している。	
3	近代の産業と文化の発展	3	・不平等条約の改正・日清戦争 ・帝国主義の時代・日露戦争	◆日清・日露戦争、条約改正などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報について調べてまとめ、我が国の国際的な地位が向上したことを理解している。	◆議会政治と外交の展開などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、日本と世界との関係について、多面的・多角的に考察し、表現している。	◆国際的な視野に立って、我が国の国際的な地位が向上したことについて、よりよい社会の実現を視野に主体的に追究しようとしている。	◆我が国の産業革命、この時期の国民生活の変化、学問や教育の発展について、よりよい社会の実現を視野に主体的に追究しようとしている。
			3	・日本における産業革命 ・明治の文化・海外への移民④	◆我が国の産業革命、この時期の国民生活の変化、学問・教育・科学・芸術の発展などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報について調べてまとめ、我が国で近代産業が発展し、近代文化が形成されたことを理解している。	◆近代文化がもたらした文化への影響などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、産業の発展が国民生活や文化に与えた影響について、多面的・多角的に考察し、表現している。	
配当時数合計		105					